

# 一般質問通告書 12月議会

令和3年12月8日

番号	件名	氏名
1	歴史資源の整備と歴史探求について	山村泰志
2	新型コロナワクチン接種の3回目の取り組みについて	海下竜一郎
3	新型コロナウイルスワクチンの追加接種の方針について	山戸孝
4	ジビエの活用による特産品開発について	岩木和美

4件 4人

## 定例会一般質問通告書

令和3年第4回上関町議会定例会（12月）

◆質問者1 山村 泰志	
質問事項	質問要旨
歴史資源の整備と歴史探求について	これからアクションプランニングとして上盛山展望台周辺の「花木公園」の整備計画が実施されるが、「城山歴史公園から旧砲台場跡・六人塚などを結ぶルート」には、太閤腰掛け岩、毛利水軍の連絡道など他にも様々な歴史資源が多く眠っている。これらを整備すれば海と花に歴史景観をプラスすることにより観光客の誘致に結び付くと思う。ウォーキングコースにも活用できる。歴史資源の埋没を防ぎ後世に伝承するために、継続した歴史探求が必要と思うが町としての対応を伺う。
◆質問者2 海下 竜一郎	
質問事項	質問要旨
新型コロナワクチン接種の3回目の取り組みについて	3回目のワクチン接種について、原則2回目接種から8ヶ月後が目安だが、自治体の判断で最短6ヶ月後から認める話もあるが国から明確な判断基準が示されていない現状だと思われる。本町でも早い方は来年1月には8ヶ月経過する方も出てくるが、3回目のワクチン接種に対する町の対応を伺う。 次に、現在町で発行しているのは接種済証だが、今後デジタル化され、接種証明書になると推測するが、そのことに情報があれば伺う。

◆質問者3 山戸 孝	
質問事項	質問要旨
新型コロナウイルスワクチンの追加接種の方針について	<p>①ワクチンの種類について、厚生労働省の発表によると追加接種はファイザー社製のワクチンになるようだが、職域接種等でこれまでファイザー製以外を接種は、問題ないのか。</p> <p>②本年9～10月に高齢者など本土側の診療所での接種が難しい方に限り祝島でのワクチン接種を実施していただいたが、追加接種についてはどのような考えであるか。</p> <p>③抗体量の検査は保険の適用外となるようだが、都市部では対応しているクリニック等もあるようだ。本町の診療所で抗体量検査は可能か。</p>
◆質問者4 岩木 和美	
質問事項	質問要旨
ジビエの活用による特産品開発について	<p>光・熊毛地区栽培漁業センターで養殖している車海老は上関町を代表する特産品となっている。観光振興を図る上でも、第2の特産品の開発は重要である。本町ではイノシシ被害が拡大しているが、県内の他市町ではイノシシ被害対策としてジビエ料理を提供しているところもある。</p> <p>本町においても、ジビエの活用により特産品開発を図り、イノシシ対策も兼ねた効率的な事業展開をするべきと思われる。また、新たな産業として雇用にもつながる可能性もあるので、町としての計画・展開を伺う。</p>